

好きです、孺恋

2009年7月5日
第4号
発行 NPO「好きです、孺恋」
発行責任者 会長 武捨 英幸

「おかげさまで、ひとり立ちすることができました。」

～好きです孺恋 満1歳～



2009年3月8日(日) 孺恋会館にて、昨年、孺恋村と明治大学が協定を締結したことを記念し、北野大 明治大学工学部教授の記念講演『安全・安心ワールドを創る』が行われました。熊川村長も出席され、孺恋村と明治大学が今後も協力して、相互交流、発展を図っていきたくと述べられました。

同日、発足から1年たった「好きです、孺恋」の活動報告と定期総会が行われました。孺恋満喫ツアーや、メンバーがTV、新聞の取材を受けたことなどの報告の他、孺恋村農業委員会企画の紙芝居の発表も行われました。

総会では、事業報告、事業計画の承認のあと、役員改選が行われ、新会長には、武捨英幸さんが就任しました。惜しまれながらの退陣となった前会長の久保八百子さんも、顧問として残ることになりました。

又、明治大学関係者にも役員としての参加を依頼し、北野先生、吉田先生、水野先生、大友先生、池田先生と、今回訪れた先生方全員が顧問として参加、事務局メンバーも広報などで参加することとなりました。



その夜は、先生を囲み一献をかたむけながら、北野家の話や、「好きです、孺恋」の今後の活動について和気あいあいに座談会を行いました。

「好き孺」会長バトンタッチ!



新会長 武捨 英幸

皆さんのおかげで1年をつつがなく任期満了できましたことを感謝いたします。

ガンバリマス。前会長同様、皆様のご協力をお願いいたします。



前会長 久保 八百子

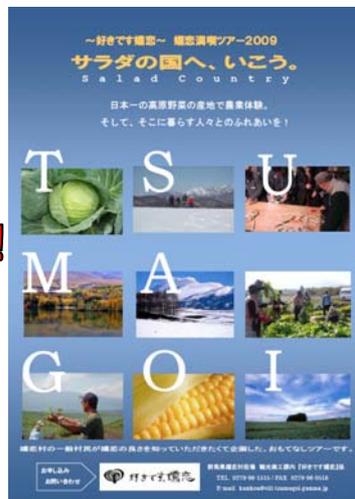
～好き孺会員より、新旧会長へ～

- 久保会長、ありがとうございました。今後も、より一層発展的なご意見をお願いいたします。
- 武捨新会長、期待しています。よろしくお願いします。

～好きです、孺恋～ 孺恋満喫ツアー-2009

サラダの国へ、いこう

～日本一の高原野菜の産地で農業体験。そして、そこに暮らす人々とのふれあいを!～



申込み受付中!

- ◇主催: NPO「好きです、孺恋」
- ◇共催: 群馬県孺恋村
- ◇後援: 明治大学
- ◇対象: サラダの国に興味のある方

STEP 1 (夏) 平成21年8月1日(土)、2日(日)

◇プラン

- ◎ キャベツ植え付け、高原野菜収穫体験
- ◎ 観光農園で夏野菜、ブルーベリー摘み
- ◎ 温泉入浴・バーベキュー〈懇親会〉
- ◎ 村内巡り(浅間高原一带)など

◇宿泊: プチホテル孺恋高原倶楽部(0279-96-1600)

◇募集定員: 20名 ※定員になり次第、締め切り

◇参加費: 小学生4,500円(小学生未満は無料)
大人(中学生以上)8,000円

- ※ 1泊3食(1日の夕食・2日の朝、昼食)
- ※ 農業体験費・農作物管理費・保険料込み

- ◎ お申し込みいただいた方には、詳しいご案内をお送りします
 - ◎ ツアー内容は、天候などにより変更になることもございます
 - ◎ Step2(秋) 平成21年10月17日・18日
 - ◎ Step3(冬) 平成22年1月または2月頃開催予定
- 申込み締切り: 7月10日(金)

お申込み・お問合せ...

孺恋村観光商工課 TEL 0279-96-1515

NPO「好きです、孺恋」ってどんな会?



- ◇孺恋の魅力発掘・発信
- ◇伝統技術や文化の伝承
- ◇農業体験
- ◇自然体験
- ◇地域性を活かした新商品の開発
- ◇コミュニティ紙の発行

わたしの好きな孺恋

このコーナーは、孺恋村に住んでいる方から見た孺恋村、孺恋村の外から見た孺恋村、双方からの『孺恋村』を取り上げて、原稿を書かれた方が次の方にバトンを渡すリレー方式のコラムです。今回は、孺恋村からは、万座鹿沢口で吾妻屋食堂を経営されている高橋 澄江さん、村外からは明治大学社会連携事務室 孺恋村プロジェクト担当者の山崎 由美子さんに執筆をお願いしました。

「日本の百名山」

吾妻食堂(エバー グリーン)経営 高橋澄江



北に白根山、西に四阿山、そして南に浅間山を望む高原の村孺恋
青い空 澄んだ空気 美味しい水 満天の星そしてどこまでも
広がるキャベツ畑の壮大なパノラマ 大都会の人の作ったどんな
建物もこの素晴らしい大自然の美しさにはかなわない。

…都会の中で人間関係に悩んだ時

…人生で行き詰まった時

孺恋村のこの大自然・山や川そしてキャベツ畑を覗いてごらん
きくと心が大きくなるよ

田代・干俣・大笹・仙の入何処から見ても

希望の丘・勇気の丘 何処にでもあるから元気がきくと出てくるよ

人間が一生を過ごす環境はとても大切なもの、空気・水・そして

四季折々の大自然のおりなす美しさ・人間性

私は、孺恋で生まれ、孺恋で育ち、孺恋で生活をしています。

他の人に孺恋を語るときワクワクして語ります。

それは、この孺恋が大好きだから。

孺恋村 ばんざい！

万座鹿沢口駅前の吾妻
食堂 (EVER GREEN)
で、カフェとドライフラワ
ー(手作りリース)のお店
を経営しています。
お時間があればお気軽
にお立ち寄りください。



『小さな家庭菜園の真ん中で愛を囁いて…ほしい』

明治大学社会連携事務室 山崎 由美子



事務室に貼ってある『サラダの国へ行こう』というポスターとキャベツ畑の中心で妻に愛を叫んでいる写真…孺恋は、私が忘れていたものを思い出させてくれました。土と触れ合うこと、そして愛！とても大切なことなのに、忘れていたことにも気づかなかったのです。

私は、神奈川県川崎市にある生田校舎で20年間働いていました。キャンパス内にはもちろん畑があり、花が咲き、なぜかたくさんの猫。後半の10年は農学部事務室勤務で、畑で野菜の収穫もしたし、農産物の販売も立派な仕事、そういえば、靴にはよく泥がついていたなあ。よく土と触れ合っていたのに、東京の駿河台校舎勤務になった今は、コンクリートの道を歩き、11階の事務室で仕事をして、もちろん靴も汚れない。土と触れ合うことをすっかり忘れていたのです。

愛の言葉にときめく…そう言えば遠い昔にあったかなあ。これまた、すっかり忘れておりました。私って、なんて冷たく、つまらない人間になってしまったのだろう…。

でも、孺恋のおかげで私は思い出したのです。私には夫がいたのだ！そして夫が大事にしている夫まかせの小さな家庭菜園があるではないか！小さな家庭菜園の真ん中で愛を囁いてもおらおっ♪

3月8日の明治大学連携事業『安全・安心ワールドを創る』で初めて孺恋村を訪れた山崎さん。
この日に早速、『好きです、孺恋』の会員になりました。



次回の『私の好きな孺恋』は、孺恋村からは好き孺新会長の武捨英幸さん、村外からは明治大学農学部教授 早田保義先生を予定しております。

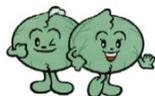
～Tsumagoi Summer Festival 2009～つまごい祭り

日にち:7月25日、26日

会場:孺恋村立東中学校校庭 ほか

◎ダ・カーポコンサート◎ウルトラマンミニショー◎群馬県警察音楽隊演奏◎マスカみ大会◎大花火大会◎26日(日)は自然とのふれあいをテーマには2つのハイキングが予定されています。

★孺恋村 イベント情報★



キャベツ畑の中心で妻に愛を叫ぶ(キャベチュー)

1年に一度くらいは日ごろなかなか伝えられない言葉を叫んでみてはいかがでしょう？

開催日時:9月13日(日)午前11時開始予定

開催場所:孺恋村田代『愛妻の丘』

参加者:事前に孺恋村観光商工課に申し込む

見学者:温かい眼差しで見守ってください。

※前日の9月12(土)にはイベントを開催する予定です



◎コミュニティ紙『好きです、孺恋』では、孺恋村で行われるイベント、出来事などを幅広く紹介していきたいと思っております。皆様からの情報をお待ちしております。又、投稿も大歓迎！どしどしお寄せ下さい。お待ちしております！(投稿などについてのお問合せは、下記のNPO『好きです、孺恋』までお願いいたします。)



このコミュニティ紙を発行しております『好きです、孺恋』は、孺恋村が大好きという人たちが集まって作った NPO 団体です。昨年度、明治大学が文部科学省の委託事業として行った『社会人の学び直しプログラム』というプロジェクトに参加した人たちが主なメンバーです。

このプロジェクトを通して出会った人たちが「せっかく孺恋村大好きな人たちが集まったのだから 今後も何か続けていきたい」と考え、このプロジェクトのコーディネーターであり、孺恋村のファンでもある水野勝之 明治大学商学部教授からの提案で、発足しました。

孺恋村民、孺恋村のファンの方、明治大学関係者など、さまざまな人が集まり楽しく活動しております。熊川村長も名乗りをあげてくださいました。

『孺恋村が好き』という方であれば、どなたでも参加できる会です。会員は随時募集しておりますので、一緒に孺恋の魅力を発掘したい方、孺恋のために何かしたい方、孺恋をもっと知りたい方、ぜひご連絡下さい！お待ちしております。

NPO『好きです、孺恋』 お問い合わせ先

〒377-1524 群馬県吾妻郡孺恋村鎌原 1045-1170 手塚 慎 TEL 0279-86-5018